

1. 総論

【総括判断】「新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、足下では持ち直しの動きがみられる」

項目	前回（2年4月判断）	今回（2年7月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、足下では持ち直しの動きがみられる	➡

（注）2年7月判断は、前回4月判断以降、足下（7月末）の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

感染症の影響が残るものの、緊急事態宣言の解除により、個人消費は持ち直しの動きがみられる。生産活動は、輸送機械を中心に足下では生産調整が小幅になるなど持ち直しの動きがみられる。こうしたなか、雇用情勢は幅広い業種で求人減少が続いている。

【各項目の判断】

項目	前回（2年4月判断）	今回（2年7月判断）	前回比較
----	------------	------------	------

個人消費	感染症の影響により、スーパーやドラッグストア販売が増加している一方、百貨店や乗用車販売のほか、旅行などサービス消費を中心に厳しい状況がみられ、全体としては足下で急速に減少している	感染症の影響が残るものの、持ち直しの動きがみられる	➡
生産活動	感染症の影響により、足下で急速に減少している	厳しい状況にあるものの、足下では持ち直しの動きがみられる	➡
雇用情勢	感染症の影響により、幅広い業種で求人減少がみられる	感染症の影響により、幅広い業種で求人減少が続いている	➡

設備投資	元年度は増加見込み	2年度は増加見込み	➡
企業収益	元年度は減益見込み	2年度は減益見込み	➡
住宅建設	弱い動きとなっている	弱い動きとなっている	➡
公共事業	前年を上回っている	前年並みとなっている	➡
輸出	弱い動きとなっている	足下では持ち直しの動きがみられる	➡

【先行き】

先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていくなかで、各種政策の効果もあって、厳しい状況から持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、感染症が地域経済に与える影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「感染症の影響が残るものの、持ち直しの動きがみられる」

スーパー販売は、主力の食料品は内食需要を中心に引き続き堅調なことに加えて、衣料品が持ち直していることから、増加している。コンビニエンスストア販売は、外出自粛の緩和により、持ち直しの動きがみられる。ドラッグストア販売は、衛生用品や食料品などが好調であるほか、新規出店効果もあって、増加している。百貨店販売は、通常営業の再開により、持ち直しの動きがみられる。家電大型専門店販売は、テレビやパソコンなどを中心に増加している。ホームセンター販売は、園芸用品やDIY用品が好調であることから、増加している。乗用車販売は、通常営業の再開により、持ち直しの動きがみられる。旅行取扱高は、国内の一部に動きがみられるものの、全体として厳しい状況が続いている。

(主なヒアリング結果)

- 緊急事態宣言解除や学校再開により、夏物衣料や子供服などを中心に回復している。飲食料品は内食需要が強く引き続き好調。(スーパー、大企業)
- 外出を控えていた反動や特別定額給付金の支給などにより、売上が大きく伸びている。テレビや冷蔵庫のほか、足下では落ち着きつつあるが、テレワーク需要により、パソコンやその周辺機器の売行きが良い。(家電、大企業)
- 家周りの手入れなどの需要が増加し、園芸用品やDIY用品が好調である。(ホームセンター、大企業)
- 各県が独自の観光支援策の一環として国内旅行代金の一部を補助していることから足下で動きが出ている一方、海外旅行は出入国規制によりしばらくは飛行機が飛ばないので、手も足も出ない状況。(旅行、中堅企業)

■ 生産活動 「厳しい状況にあるものの、足下では持ち直しの動きがみられる」

自動車関連は、厳しい状況にあるものの、国内外の需要の回復などを受けて、足下では持ち直しの動きがみられる。オートバイは、足下では持ち直しの動きがみられる。航空機体部品は、海外航空機メーカーが減産していることから、減少している。金属工作機械は、国内受注、海外受注ともに減少していることから、生産は引き続き減少している。半導体集積回路は、スマートフォン向けを中心に持ち直している。液晶は、持ち直しの兆しがみられる。開閉機器は、減少している。プラグ、電動機ともに、足下では一部に持ち直しの動きがみられる。普通鋼、特殊鋼ともに、足下では一部に持ち直しの動きがみられる。

- 国内外の需要の回復から、工場の休止は一部に留める一方、休日出勤を行うことで生産の挽回を図り、7月は当初計画をやや下回る程度まで回復する見込み。(輸送機械、大企業)
- 自動車メーカーの生産レベルにあわせて、足下では徐々に持ち直している。ただし、依然として当初計画を下回る水準であり、厳しい状況が続いている。(電気機械、大企業)
- 大手自動車メーカーは生産を回復させつつあるものの、世界経済の状況などを考えると先行きを見通しにくい。自動車メーカーの操業停止や減産が更に長期化すると、下請けなどの中小企業への影響は一層深刻になる。(経済団体)
- 人手が余って仕事が減っている中で先行きも不透明な状況では、中小企業を中心に設備投資意欲を更に冷え込ませてしまうおそれがある。(生産用機械、大企業)

■ 雇用情勢 「感染症の影響により、幅広い業種で求人減少が続いている」

業種を問わず新規求人の減少が続いており、有効求人倍率が低下しているものの、足下では新規求人に下げ止まりの兆しがみられる。完全失業率は低水準である。

- 自動車や自動車部品の生産減に伴う荷動きの悪さから、運輸業の求人が大きく減少している。(労働局)
- 家族の在宅時間が増えたことや、感染予防の観点より、一部ではデイサービスの利用などが控えられていることを背景として、介護・福祉サービス企業から求人を減らすといった声が聞かれている。(労働局)
- アルバイトやパートについては、4月をもって契約更新をしなかった。正社員については、人員調整等は実施せず、店舗の休業中も給与は全額保証とした。(旅行、中堅企業)
- 飲食店などの他業種で働いていた人からの応募が増えたことにより、アルバイトやパートの不足感が緩和している。(小売業、中小企業)
- 生産レベルの低下にあわせて新規の期間工や派遣職員の募集を停止していたものの、契約の更新に応じるなど雇用の維持に努めてきた。足下では生産が持ち直しており、期間工等の新規募集を再開したところ。(輸送機械、大企業)

■ **設備投資** 「2年度は増加見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」2年4-6月期

- 製造業では、生産用機械などが減少となるものの、情報通信機器や電気機械などが増加となることから、増加見込みとなっている。
- 非製造業では、運輸が減少となるものの、金融・保険や卸・小売などが増加となることから、増加見込みとなっている。

➤ 自動運転やドローンなど、需要の増加が見込まれる分野への先行投資として、生産設備や開発設備の増強を進めていく。(電気機械、大企業)

■ **企業収益** 「2年度は減益見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」2年4-6月期

- 製造業では、情報通信機器などが増益となるものの、輸送用機械や生産用機械などが減益となることから、減益見込みとなっている。
- 非製造業では、建設などが減益となることから、減益見込みとなっている。

■ **企業の景況感** 「『下降』超となっている」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」2年4-6月期

- 景況判断BSIでみると、全産業の現状判断は、輸送用機械のほか、卸・小売の「下降」超幅が拡大したことから、「下降」超幅が拡大している。また、先行きは「下降」超幅が縮小する見通しとなっている。

■ **住宅建設** 「弱い動きとなっている」

- 貸家の減少傾向が続いているほか、持家も前年を下回っていることなどから、弱い動きとなっている。

■ **公共事業** 「前年並みとなっている」

- 前払金保証請負金額でみると、県、国は増加しているものの、地方公社等、独立行政法人等が減少していることから、前年並みとなっている。

■ **輸出** 「足下では持ち直しの動きがみられる」

- 輸出(円ベース)は、自動車が増加しているものの、足下では持ち直しの動きがみられる。なお、輸入(円ベース)は、原油及び粗油が増加していることなどから、前年を下回っている。

■ **企業倒産** 「件数は前年並みとなっている」

3. 各県の総括判断

	前回 (2年4月判断)	今回 (2年7月判断)	前回比較	総括判断の要点
愛知県	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、足下では持ち直しの動きがみられる		感染症の影響が残るものの、個人消費は持ち直しの動きがみられ、生産活動は輸送機械を中心に足下では持ち直しの動きがみられる。こうしたなか、雇用情勢は幅広い業種で求人減少が続いている。
静岡県	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、足下では持ち直しの動きがみられる		感染症の影響による厳しさが残るなか、外出自粛の緩和や経済活動の再開に伴い、「個人消費」、「生産活動」ともに持ち直しの動きがみられる。こうしたなか、「雇用情勢」は幅広い業種で求人減少がみられるなど、弱い動きとなっている。
岐阜県	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、下げ止まりの動きがみられる		感染症の影響による厳しさが残るなか、生産活動は減少しているものの、個人消費は持ち直しの動きがみられる。こうしたなか、雇用情勢は弱い動きとなっている。
三重県	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、足下では下げ止まりの動きがみられる		感染症の影響が残るものの、緊急事態宣言の解除により、個人消費は持ち直しの動きがみられ、生産活動は輸送機械を中心に足下では下げ止まりの動きがみられる。こうしたなか、雇用情勢は弱い動きとなっている。